



凌雲台

龍野小学校 学校便り

令和2年1月10日
文責：校長 江上 知男



霧島山中で見た初日の出

あけましておめでとうございます

令和最初の新年となりました。保護者並びに地域の皆さま、本年もどうぞよろしくお願いいたします。新しい年、そして新たな時代が皆さまにとって素晴らしいものとなりますよう祈念いたします。

1月8日は、龍野小学校の3学期始業式でした。幸いなことにインフルエンザの流行も峠を越えたようで、ほとんどの子どもが登校できました。子どもたちの元気な顔を見て、本校の先生たちも3学期に向かう気持ちが高まったところです。

さて、とても短い3学期…年頭に当たり、子どもたちに次の内容の話をしました。

- 3学期の学校全体の目標は「達成」。自分で決めた目標をできるようになること、成功させること。
- <た>くましい体に関することでは、持久走大会がある。持久走は、自分が決めたペースで最後まで走り通すことが目的。自分の設定タイムや最後まで走り通すことを達成して欲しい。
- <つ>よくてやさしい心に関することでは、生活目標にしっかり取り組んで欲しい。2学期に児童会で取り組んだ「廊下を歩く」は達成できている。「自分で考えて、相手のことを考えて」行動して欲しい。
- <の>びのび勉強に関することでは、1年間の総まとめをしっかりして欲しい。4月になれば6年生は中学生、他の学年も1つずつ進級する。勉強の学び残しが少しでもなくなることを達成して欲しい。
- 6年生へのお願い。いよいよ小学校最後の3ヶ月。どうか、後輩である5年生以下に「お手本となる行動」を見せて欲しい。そして、みんなから「あこがられる存在」になって卒業して欲しい。
- 自分で決めた目標が1つでも多く達成できるよう、先生たちは全力で応援します！

下枠は、各学年代表の子どもたちが、「3学期頑張りたいこと」を発表してくれた内容です。

- 1年・岩永明香里：本をたくさんかりて読むこと。2学期もたくさんかりたけど、それよりもたくさんかりて読みたい。
- 2年・内田海里：持久走大会で力をつくすこと。1位になることをもくひょうにしてがんばりたい。
- 3年・長友健二郎：字をていねいに書くこと。漢字の練習もがんばる。漢字大会では100点をとりたい。
- 4年・佐村真心：持久走大会で20位以内を目指して走ること。国語や算数の勉強をがんばって点数を伸ばすこと。
- 5年・菊地珀亜人：先生の話をしっかり聞いて算数の力を伸ばすこと。リーダーを上達すること。6年生になるのでみんなのお手本になるよう行動すること。
- 6年・中川羅尉治：点数が伸びるようテストをがんばること。もつとみんなと仲良くなり、良い卒業式にすること。

嬉しいことがありました！

私は、平成18年に龍野小学校で出会った子どもたちが、最後の担任学級(6年・20人)となりました。すでに25・6歳になったこの人たちとは、時々集まって酒を酌み交わしています。今年の正月にも新年会を開き、12人の「教え子」と再会しました。若いにも関わらずいろんな人生経験を積み、個々が人としてたくましく成長していることに心からの喜びを感じました。

その中の1人がこんなことを話してくれました。「小学生のうちにあいさつすることの大切さを徹底して教えてもらった。そのことが、社会人になった今、自分を助けている。とても感謝している。」という内容でした。とても嬉しかったし、「やっぱりそうか！」と思いました。大人になった人たちが、「小学校で付けるあいさつの力はとても大切だ」と言っているのです。子どもたちに「あいさつの力を付けたい」と強く思いました。



「朝の風物詩」

龍野小の子どもたちは、外遊びが大好きで、朝登校したらすぐに運動場に出る子が多いのです。とても良いことだと思っていますし、見ている方も元気になります。ところで、子どもたちの様子を眺めていて、薄着の子が多いことに気がつきました。…そういえば「1年で最も寒い時期なのに寒くない…」と感じているのは私だけ？ これも地球温暖化の影響でしょうか。最近、「異常気象が通常」になりつつあります。「子や孫の代まで地球は大丈夫なのだろうか…」と考えると、校長室のエアコンや車のアクセルを踏むことにためらいを覚えるようになりました。「地球人ひとりひとりの小さな積み重ねが地球を救うのだ」と思います。